

母と子の英語教室



もりた たかし
森田 孝さん
(野添南)

趣味 海外旅行・油絵

二十二年続いている。息子が保育園の時にスタートした「母と子の英語教室」。中央公民館で井上館長さんの協力を得た。もう社会に出て活躍している人もいると思うと感慨深い。あの頃の情景を覚えているだろうか。その時習った事は忘れても、お母さんの温かいまなざしは覚えているに違いない。お母さんとゆっくりと一緒に過ごせる時期は意外に短い。「親子にとって至福の時です。この時を大切にしてください」と一年の最初に必ず言っている。

で子供達を虜にします。犬を緑に、二ワトリを赤に、リンゴを黄色に塗る発想は日本人にはありません。でも子供達は気にせず一杯塗ります。もちろん枠からはみ出してもOKです。シグザグの線をなぞるのもなかなか大変です。でも一年経つと違います。この成長をみるのも楽しみです。次にドラエモンの英会話を聞くのですが、さすがスーパーヒーローは退屈させません。ここで休憩をとって、お母さんによる絵本の読み聞かせです。自分のお母さんが皆の前で読むのを聞くのはいいものです。その子供さんの目はキラキラしています。次に本の交換です。自分の家から二冊の本を持ってきて並べ、じゃんけんをして並び、一番の人から好きな本を取

っていきます。初めはじゃんけんをするのも本を選ぶのも大変なことですが、何回かしていくと要領が良くなってきました。最後にゲームをするのですが、人気があります。紙飛行機を作った飛ばし合いをしたり、紙鉄砲を折ったり、想像かくれんぼをしたり、とてもにぎやかです。英語に慣れてきた頃には、「モクモク村のケンちゃん」(ブリタニカ)の紙芝居をしますが、この物語は良く出来ていて、主人公のケンちゃんに皆なついてしまいます。中にちりばめてある英語に何の違和感もありません。

去る4月17日、子育て学習センターにおいて、平成15年度春組ふれあいグループの「初めましての集い」を行いました。当センターからの子育てグループへの参加呼びかけに応募された、25組の親子の集まりです。大辻教育長は「ヒトの脳細胞の9割は3歳までに出来上がる」と言われており、その細胞が複雑に絡むほどたくさん知恵がつかます。大切なこの時期に親子だけで接するより、できるだけ大勢の人とふれあって心豊かな子どもに育つよう、お母さんがお友達をたくさんつくってください」と仲間づくりの大切さを話されました。

HOTホット育児をめざして

“仲間とともに育つ”

子育て学習センター

育ちます。不安やとまどいといった1人で抱えるお母さんが同じ子育て仲間と出会い、共に助け合い励ましあって子育てできるように、身近な子育て支援施設として平成2年度より子育て学習センターが設置されています。学習センターでは、0歳から3歳の子どもを初めて育てる親を対象に子育て仲間を紹介し、情報提供や子ども発達に合わせた親子の体験学習・交流などで、心の安定と成長を促す学習をしています。現在20グループ140組308名の親子が交互に入れ替わり利用していますが、子育ての楽しさやつらさを共感しながら、1人の社会人として支え合える仲間づくりを学んでいます。

わんぱくはりまっ子



たなか ゆうた
田中 優多くん
(2さい) 南大中

今のまいつまでもおおらかな
ゆうたでいてね
(お母さんより)



しもがき こたろう
下垣 虎太郎くん
(3さい) 北本荘

やさしいお兄ちゃんに
なろうね
(お父さん・お母さんより)



このコーナーに出たい「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(3歳~5歳対象) 広報担当まで電話を。またスナップ写真を送ってもらっても構いません。

元気に、スタート!

キューピット保育園



元気なお友
だちと一緒に、
新学期、スタ
ートです!



▲今からなにがはじまるのかな?

園庭の花々が咲きそろい、春の訪れとともに4月5日、キューピット保育園では47人のお友だちを迎えて入園式を行いました。

お母さんやお父さんと手をつないで、はじめての保育園。風船のアーチをくぐり、先生にピカピカの名札をつけてもらいました。「なにがはじまるのかな?」「たのしみだな!」「ドキドキわくわくしながらお遊戯室へ。」

保護者の方に見守られながら園長先生のお話真剣に耳を傾けていました。担任の先生の紹介のあと、先生からのプレゼント。生まれてはじめて見るペープサート『へじとへじ』では、紙のお人形のお芝居を、目をキラキラ輝かせて夢中になって見ていました。

お誕生日 おめでとう!!

播磨西幼稚園

今日は、

4月生

まれの誕

生会。みん

なからお祝

いの歌をプ

レゼントし

てもらった

り、大きい

組さんの考

えた遊びを見

せてもらったり

して楽しく過こ

しました。

昼からは、親子

で誕生会です。

一緒に食事をし

たり、スキン

シップ遊びを

しました。「私

は、大きな

つたら看護婦さんになりた

い」「僕は、サッカー選手」など、子どもたちが大きくなった時の夢を話しているのを、にっこり笑顔で聞いていたお母さん。「看護婦さんになって人のことを考えようとする気持ちがうれしい」「いつまでも虫の好きな心のやさしい子どもでいてほしい」など、大きく成長していくわが子に、親としての喜びや願いを話してくれました。

お母さんの横でうれしそうなお子

たち、生まれてよかったと感じるすば

らしい感動を味わった1日でした。



ようこそ北小へ 「1年生を迎える会」でみんな仲よく!

播磨北小学校



▲▶おにいちゃん、おねえちゃん どうぞよろしくね



入学間もない、4月22日、体育館で、全校児童による「1年生を迎える会」をしました。1年生のみんなに楽しんでもらい、北小に親しみをもってもらえるように、計画委員が中心になって、会を進めていきました。

6年生と手をつないで入場してきたかわいいう1年生を、花のアーチと拍手で迎え、会が始まりました。

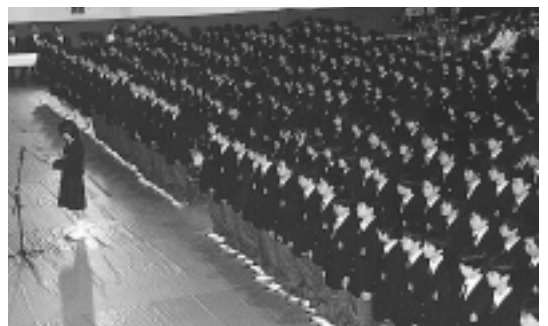
じゃんけんによる「名前集めゲーム」で全児童が交流を深め、その後、心のもった各学年の出し物(2年生は校歌・3年生は鍵盤ハーモニカ演奏・4年生は北つ子体操・5年生はリコーダー演奏・6年生は一輪車と縄跳びの演技)で楽しみました。

また、手作りのプレゼントもあり、1年生は大喜びでした。

北つ子・北小の楽しい一コマの紹介でした。

播磨南高校、新時代へジャンプ!

播磨南高校



▲新時代を任う 今年の新入生たち

本校は今年度、創立20周年を迎えます。

かつての新設校も、今や、20年のあゆみとその伝統の評価が求められています。

とりわけ本校は、播磨町の方々に「地域の学校」として温かいご支援をいただきました。

しかし、20年という年月は、一方で「停滞」をも生み出します。

20周年を迎え、播磨南高校は、伝統を受け継ぎつつも、新たな時代へのスタートを切るつもりです。

生徒指導と進路指導を学校の両輪に据え、社会に対応しうる生活態度の育成と生徒個々の進路希望の実現に取り組んでまいります。

10年ごとの節目で数えるなら、新設時のホップ、10周年時のステップについて、いよいよ新時代へ向かってジャンプ・アップいたします。